

学校教育目標

忍耐と活力

つよく（体）

強い心と体で、
がんばりのきく子

たかく（知）

考えを生み出し、
すすんで行動する子

あたたかく（徳）

いのちを尊び、助け合い
励まし合う子

心身ともに健やかで、楽しく学び合う芦原っ子

元気いっぱい

- すすんで運動に親しむ生活習慣の育成
 - ・20分、昼休み時間の遊び方
 - ・30分の学級遊び
 - ・委員会による運動キャンペーン（なわとびチャレンジ・かけ足チャレンジなど）
 - ・芦原体操
- たくましくしなやかな体と心をもった子どもの育成
 - ・系統的なレジリエンス教育の推進、保健指導の充実
 - ・すく・にこチェックカードや年3回の生活点検の取り組み
 - ・歯みがきタイム

工夫いっぱい

- 粘り強く学び、互いに学び合い高め合う力を伸ばす
 - ・自ら問いを持ち続けられる問題解決的な学習を基盤とした授業
 - ・つまずきや失敗に屈しない粘り強い追究を支援する手だて
 - ・「芦原学習スタイル」の定着
 - ・全校計算・漢字テストの活用
 - ・お話タイム⇒対話力の育成（聴く力、話す力）
 - ・個の学びやかかわり合いを支える振り返りの充実及びICTの活用を推進

笑顔いっぱい

- 明るいあいさつの習慣化
 - ・あいさつ憲章・あいさつ運動の啓発
- 自己肯定感を育む
 - ・プチハッピー見つけの励行
 - ・互いのよさを認め合い、温かい気持ちでかかわり合える集団づくり
 - ・いじめ、不登校ゼロをめざす
 - ・朝の会、帰りの会の充実
 - ・JRC精神「気づき、考え、実行する」の啓発
 - ・代表委員会を活用した委員会活動の活性化
 - ・キャリア教育、道徳教育の充実

児童の実態

- ・認め合う優しさをもち、明るく素直でのびのびしている。
- ・積極的に興味のあることに意欲的である。
- ・すすんで体を動かし、楽しく運動に取り組んでいる。
- ・緑化活動や地域とのかかわりを通して地域をよくしていく気持ちが高まっている。

家庭・地域の願い

- ・意欲的に学習に取り組む子になってほしい。
- ・心身ともに健やかに育ってほしい。
- ・あいさつや規則正しい生活のできる子になってほしい。
- ・安心して暮らせる地域社会を形成してほしい。
- ・自分の命は自分で守る子に。

開かれた学校

- ・授業参観の実施（年2回）
- ・学校新聞の発行（年2回）
- ・メール配信、HPの充実
- ・学校評議員会の開催（年3回）
- ・地域ボランティア、学生ボランティア（図書・農園等）

特色ある学校づくり

花と緑の町芦原

- ・「この木なんの木」（校内の樹木にかかわる活動）
- ・芦原駅周辺の緑化活動（コスモス植栽と春に咲く花の植栽）
- ・農園ボランティアの支援（米づくり、野菜づくり）

安全安心な学校

- ・工夫した避難訓練
- ・PTAによる交通立番
- ・子ども見まもり隊
- ・登下校の交通安全指導
- ・学校いじめ防止基本方針
- ・防災ずきんの常備